

学校生活で先生にお伝えしたいこと

息子は血友病といって、生まれつき血を止めるための成分が不足しており、血が止まるのに時間がかかる体質です。

止血に必要な成分を薬でおぎなっているので、普段は他のお子さんと変わらない生活を送ることができます。学校の集団生活で息子が友人と一緒に元気に成長できるよう、ご理解、ご協力いただけますと幸いです。

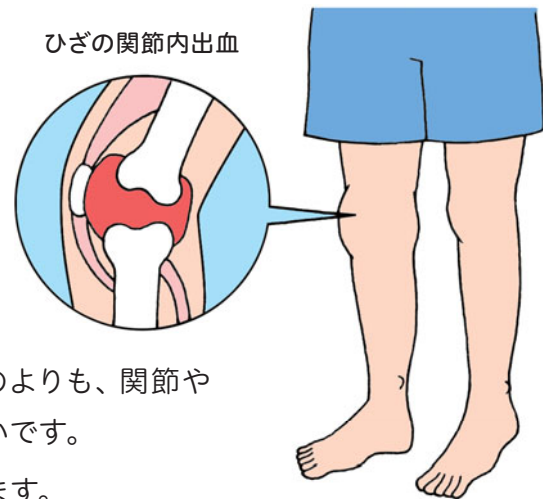
出血症状について

◎ 出血を予防するための薬を使っているので、普段はあまり出血しませんが、はげしく転んだり、強くぶついたりすると出血することがあります。

◎ 出血すると、青あざになったり、歩き方がおかしくなったり、はれあがって痛がったりします。

◎ 出血は、切り傷や鼻血などの目に見えるものよりも、関節や筋肉の中などの目に見えない「内出血」が多いです。

◎ 軽い出血は、しばらく安静にしていると治ります。



学校生活でのお願い

◎ ケガをして血が止まらないときには、注射が必要になることがあります。息子は自己注射のトレーニングを受けているので、保健室で注射をさせてください。また、予め保健室に注射を保管させてください。

◎ もしも注射しても血が止まらないときには、すぐに私(保護者)にご連絡ください。

◎ 他のお子さんと同じ運動や遊びができます。医師からもよく体を動かすように言われています。もしも出血や痛みのために運動できない日はご連絡します。

◎ 周りのお子さんへの説明は、「青あざが得意やすい体質」「血が止まりにくい体質」などとどめてください。

◎ 普段は特別な配慮は必要ありません。過度に心配しないで他のお子さんと同じように接していただくと助かります。